



平成 29 年 8 月 25 日

各 位

会社名 日鉄鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 公生
(コード番号 1515 東証第 1 部)
問合せ先 アルケロス鉱山開発準備室長 麻木 孝郎
(TEL 03-3216-5252)

チリ共和国における銅探鉱プロジェクトの権益取得に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、チリ共和国における銅探鉱プロジェクト「アルケロスプロジェクト」の権益を取得することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 経緯及び内容

当社では、チリ共和国を資源事業の重要拠点と位置付けており、同国内でアタカマ銅鉱山を操業中のほか、新規銅鉱山の開発を目指して探鉱・開発案件の発掘及び運営を鋭意進めております。

その一環として、平成 23 年に「アルケロス鉱区」の探鉱権を取得し、探鉱作業を進め、有望な銅鉱床を確認いたしました。その後、同鉱区を実質所有するアルケロス鉱山株式会社（本社：チリ共和国第 4 州ラ・セレナ市、代表：Oscar Molina Bauer 氏）に資本参加し、事業の経済性評価を行ってまいりました結果、十分な採算性が見込まれるとの結論に達したことから、今般、同社の株式を取得し、本プロジェクトの権益を取得することを決定したものであります。

今後は、未確定鉱量の調査、各種詳細設計などを行うとともに、チリ共和国における各種許認可を取得した後、開発工事に着手する予定であります。

2. 開発計画の概要

- (1) 開発操業会社 : アルケロス鉱山株式会社（西語名：Compañía Minera Arqueros S.A.）
① 資本構成 : 当社 80%、Fondo de Inversión Privado Talcuna 20%
② 議決権比率 : 当社 100% (注) ①、②は、本件権益取得完了後の状況であります。
- (2) 鉱山の名称 : アルケロス鉱山
(3) 鉱山の位置 : チリ共和国第 4 州ラ・セレナ市の北東約 35km
(4) 埋蔵鉱量 : 約 33.8 百万 t、銅品位 1.15%Cu（可採鉱量：約 29.2 百万 t、銅品位 1.0%）
(5) 粗鉱生産量 : 約 180 万 t／年
(6) 精鉱生産量 : 約 56 千 t／年
(7) 操業期間 : 約 17 年間
(8) 生産方式 : 坑内採掘
(9) 開発費用見込 : 約 220 百万米ドル
(10) 操業開始見込 : 平成 34 年

3. 権益取得予定日

平成 29 年 8 月 31 日 (木)

4. 業績に与える影響

本件が、当社業績に与える影響につきましては現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合は速やかに開示いたします。

以 上

